おきなわ発サイクルツーリズム 〜地域とともに創る、エコで健康な未来〜

沖縄県では自転車の普及率が全国平均を下回っており、県内での自転車利用促進が求められています。観光分野においても、自転車は地域の魅力を体感できる移動手段として注目されており、環境にやさしく、健康にもつながる持続可能な観光スタイルとして期待されています。

本シンポジウムは、「ツール・ド・おきなわ」と連携・同時開催により、より多くの自転車関係者や観光関係者の参加を促し、県民・自治体・観光事業者・経済界が連携してサイクルの未来を考える場を創出します。

ナショナルサイクルルートの指定を目指す意義や、地域資源の活用、受入環境の整備、利用者 増加に向けた取り組みについて意見交換を行い、地域経済への波及効果や新たな事業創出、雇用 の可能性にも焦点を当てます。

観光・地域づくり・健康・環境・経済に関心のある皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催日	令和7年11月8日(土) 15:30-17:15(15:00 開場)				
会 場	21 世紀の森屋内運動場(所在地:名護市大南 2-1-2 体育館隣り)※オンラインあり				
駐車場	名護漁港臨時駐車場(駐車場から会場まで徒歩約 10 分)				
主催	沖縄県				
協力	NPO 法人ツール・ド・おきなわ協会/北部広域市町村圏事務組合				
参加費	無料				
内容	【開会】				
	15:30-15:33 開会/主催者挨拶				
	【基調講演】				
	15:33-16:03 次期(第3次)自転車活用推進計画とサイクルツーリズムについて				
	土田宏道 国土交通省 道路局参事官(自転車活用推進)				
	自転車活用推進本部事務局長次長				
	【パネルディスカッション】				
	16:05-17:10 パネルディスカッション、クロストーク				
	コーディネーター 新垣裕治 名桜大学 国際学群 観光産業専攻 教授				
	<パネリストの取組報告>				
	沖縄県のサイクルツーリズム推進に係る取組について				
	諸見里真の沖縄県の文化観光スポーツ部の部長				
	サイクルツーリズムの成功事例について				
	渋井亮太郎 一般社団法人日本サイクリングガイド協会 代表 沖縄におけるサイクリングを通した夢について				
	森兵次 沖縄県サイクリング協会 会長				
	株兵人				
	企業とスポーツのかかわりについて				
	波照間弘光 日本トランスオーシャン航空株式会社 地域業務部門長				
	17:10-17:15 コーディネーターによるまとめ・閉会				
	【閉会】				
定員	現地会場:50 名、オンライン:制限なし				
申込	お申し込みフォーム(リンク又は二次元コード)から必要事項を記入しお申し込みく				
	ださい。				
	[お申し込みフォーム:https://questant.jp/q/SQX3JL8D] ■ 🖼 📭 📗				

■お問い合わせ

株式会社オリエンタルコンサルタンツ沖縄支社 担当:佐々木、小野、成瀬 TEL:098-860-8403 E-MAIL:okinawa cycle@oriconsul.com

※申込期限:令和7年11月7日(金)(現地参加をご希望の方は先着順となります。)

【基調講演】国土交通省道路局参事官(自転車活用推進) 自転車活用推進本部事務局次長 土田 宏道 氏

2002 年に国土交通省入省後、国土交通大臣室、大臣官房人事課のほか、大分県交通政策課、航空局交通管制企画課、MaaS 担当企画官、DX 担当企画官、鉄道局企画室・鉄道サービス政策室(室長)、総合政策局モビリティサービス推進課(課長)等、地域交通やDX に関するポストを多く経験して現職。



現職では、自転車活用推進本部事務局次長(兼)道路局参事官として、政府全体の自転車活用にくわえ、自転車通行空間の整備に取り組んでおり、安全で快適な自転車利用環境の構築を目指している。



【コーディネーター】名桜大学国際学群 教授 新垣 裕治 氏

1994 年に名桜大学国際学部観光産業学科講師、1999 年同学部同学科助教授、2009 年名桜大学総合研究所所長、2014 年名桜大学国際文化研究科研究科長、2017年国際学群地域貢献学長補佐、2019年国際学群学群長、2021年国際学群観光産業学系学系長を経て、現職。



専門はエコツーリズム、生物学。名護市自転車活用推進計画策定検討委員会に参画し、持続可能な交通と観光の融合を目指した取り組みを行っている。プライベートでもマウンテンバイクやロードバイクに親しみ、自然との共生を体感する活動を実践している。

■申込方法

本紙に必要事項をご記入のうえ、下記申込先まで FAX または E-mail にてお申し込みください。現地参加は 先着順となりますので、お早めにお申し込みください。(※申し込み締め切り:令和7年11月7日(金))

お申込先

申込フォーム https://questant.jp/q/SQX3JL8D

F A X<mark>098-860-8406</mark>





■参加申込書(同じ内容を上記の申込フォームにて記入願います)

参加方法	どちらかに○⇒	現地参加	•	オンライン
氏 名	フリガナ			
企業・団体名		所属・役職		
TEL FAX		E-mail		

同じ企業、団体等から複数名の参加がある場合は、以下に氏名、所属・役職をご記入ください。

氏 名	所属・役職	参加方法(どちらかに〇)
フリガナ		現地参加 ・ オンライン
フリガナ		現地参加 ・ オンライン